

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年12月15日 (2011.12.15)

【公表番号】特表2007-513069(P2007-513069A)

【公表日】平成19年5月24日 (2007.5.24)

【年通号数】公開・登録公報2007-019

【出願番号】特願2006-537276(P2006-537276)

【国際特許分類】

C 0 7 C 45/71 (2006.01)

C 0 7 C 49/84 (2006.01)

C 0 7 C 45/46 (2006.01)

C 0 8 F 2/48 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

C 0 8 J 7/18 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 45/71

C 0 7 C 49/84 C

C 0 7 C 45/46

C 0 8 F 2/48

C 0 7 B 61/00 3 0 0

C 0 8 J 7/18 C E R

C 0 8 J 7/18 C E Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年10月21日 (2011.10.21)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 7】

i. アシル化剤およびジフェニルエーテルの、2. 0～2. 2 のモル関係における、ジクロロメタンに溶解した溶液を調製し、 $AlCl_3$ を溶液に分割して加え、温度を $-20^{\circ}C \sim 20^{\circ}C$ に維持し、反応混合物を希釈した酸性水溶液中で反応停止し、相を分離し、有機相を水またはブラインで洗浄する、段階 a) のフリーデルクラフツ反応を行い；

i i. このようにして得られた有機相を、これ自体で段階 b) において用い；

i i i. 相間移動触媒を、段階 b) の反応の二相性混合物に加え；

i v. 段階 b) 後の 2-ヒドロキシ-1- { 4- [4- (2-ヒドロキシ-2-メチル-プロピオニル) -フェノキシ] -フェニル } -2-メチル-プロパン-1-オンが溶解した溶媒を部分的に蒸留し、冷却することにより、または溶媒を部分的に蒸発させ、親油性溶媒、例えば石油エーテルまたはヘキサンで希釈することにより、結晶化を行う、
請求項 1 に記載の粉末の形態での白色固体としての 2-ヒドロキシ-1- { 4- [4- (2-ヒドロキシ-2-メチル-プロピオニル) -フェノキシ] -フェニル } -2-メチル-プロパン-1-オン (化合物 1) の製造方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 7 】

従って、本発明の他の目的は、木材表面、紙、ボール紙、プラスチックまたは金属を被覆加工する方法であって、粉末の形態であり、 $96^{\circ}\text{C} \sim 99^{\circ}\text{C}$ の融点を有し、2-ヒドロキシ-1- $\{4-[4-(2\text{-ヒドロキシ-2-メチルプロピオニル})\text{-フェノキシ}]\text{-フェニル}\}$ -2-メチルプロパン-1-オン（化合物1）からなる白色固体光開始剤の、1種または2種以上の反応性のエチレン系不飽和モノマーおよび／またはオリゴマーへの溶解によって調製された光架橋可能な系の適用並びにUV～可視範囲における発光帯を有する光源でのその後の光重合による、前記方法である。